

杉並区の交通対策について

自転車放置防止対策、南北交通および交通安全対策の取り組みについて、以下のとおり報告します。

1 自転車放置防止対策について（土木管理課）

（1）駅周辺の乗入台数・放置台数と撤去台数の推移

① 乗入台数・放置台数

年度	H26	H27	H28	H29	H30
乗入台数(1日)	31,382	30,998	30,395	30,326	30,074
放置台数(1日)	1,349	1,172	1,035	1,013	913

*乗入台数及び放置台数は年5回調査の平均値

② 撤去台数

年度	H26	H27	H28	H29	H30
撤去台数(年間)	24,557	21,445	18,563	16,853	14,576

（2）自転車駐車場

① 有料制自転車駐車場

年度	H26	H27	H28	H29	H30
箇所数	41	41	40	40	40
収容台数	26,270	26,240	25,847	25,847	25,749

*自動二輪車は除く

② 自動二輪車置場（平成29年4月1日より受入れ開始）

有料制自転車駐車場を活用し、5か所の自動二輪車置場を整備
（125cc以下 79台、125cc超 12台）。

駐車場名		下井草南	上井草北	方南町東	浜田山南	久我山南
台数	125cc以下	15	8	10	20	26
	125cc超	12	-	-	-	-

③ 民営自転車駐車場育成補助

年度	H26	H27	H28	H29	H30
建設費補助件数	1	-	1	6	3

（3）放置自転車防止の啓発活動

① 放置防止協力員

平成31年4月1日現在、18駅、395名の協力員が自転車放置防止活動を実施。

② 放置自転車防止クリーンキャンペーン

平成30年度は区内6駅（高円寺、阿佐谷、荻窪、西荻窪、南阿佐ヶ谷、井荻）で実施し、地域の小中学校、商店会などに参加を呼びかけ、延べ315名が参加。

2 南北交通について（交通施策担当）

南北バス「すぎ丸」は、地域間を結び区民の足となるコミュニティバスとして「けやき路線」「さくら路線」「かえで路線」の3系統を運行。

（1）1日あたりの利用者数

単位/人

年度	H26	H27	H28	H29	H30
けやき路線	1,767	1,776	1,807	1,835	1,850
さくら路線	544	530	514	529	540
かえで路線	815	839	838	853	863

（2）各路線の運営状況

単位/円

	年度	H26	H27	H28	H29
けやき 路線	運行収入	62,585,976	63,323,445	63,834,947	67,380,854
	（うち広告収入）	(2,542,100)	(2,597,650)	(2,188,100)	(2,874,450)
	運行経費	67,617,436	66,313,207	68,885,688	70,053,406
	補助金額	5,031,460	2,989,762	5,050,741	2,672,552
さくら 路線	運行収入	18,757,509	18,541,485	17,943,290	18,515,105
	（うち広告収入）	(169,140)	(219,240)	(209,040)	(253,560)
	運行経費	24,752,007	24,262,466	24,883,460	25,665,173
	補助金額	5,994,498	5,720,981	6,940,170	7,150,068
かえで 路線	運行収入	27,364,464	28,429,964	27,865,365	28,424,212
	（うち広告収入）	(1,056,680)	(1,190,040)	(1,166,100)	(1,084,560)
	運行経費	47,019,641	45,969,348	45,793,186	44,638,323
	補助金額	19,655,177	17,539,384	17,927,821	16,214,111

H30年度は決算後確定

3 交通安全対策について（杉並土木事務所）

区内の交通事故は年々減少しているが、交通事故に関与する自転車事故の割合は、都内平均を上回っていることから、自転車の安全な利用が大きな課題と捉え啓発活動等を実施している。

（1）杉並区内の交通事故件数の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30
交通事故件数	1,481件	1,449件	1,338件	1,184件	1,165件
自転車関与事故 （自転車の事故関与率）	556件 (37.5%)	513件 (35.4%)	471件 (35.2%)	425件 (35.9%)	437件 (37.5%)
都内自転車の事故関与率	34.1%	32.3%	32.1%	33.4%	36.1%

（2）交通安全の啓発活動

① 自転車安全利用実技講習

区立小学校の4年生を対象に、自転車ルール・マナーの実技講習を警察と協力して実施した。

年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施回数 （参加者）	42回 (3,428人)	40回 (3,163人)	42回 (3,315人)	41回 (3,326人)	41回 (3,411人)

()内はのべ人数

② スケアード・ストレート

スタントマンが自転車事故を再現し、交通事故を模擬体験する教育手法（スケアード・ストレート）による自転車ルール・マナーの指導を中学校と、一般向けに実施した。

年度	H26	H27	H28	H29	H30
中学校	8回 (1,730人)	8回 (2,386人)	7回 (2,216人)	8回 (2,350人)	8回 (2,801人)
一般向け	1回 (250人)	1回 (300人)	3回 (2,290人)	3回 (1,765人)	1回 (250人)

()内は延べ参加者数

③ 一般世代（高齢者・保護者ほか）向け講習会

ア 出前型

ゆうゆう館、保護者、町会および事業所などからの依頼に応じ、区職員が講師として出向く講習会を実施した。

対象者	実施回数	参加者数	主な実施場所
保護者	1回	266人	幼稚園
その他	6回	590人	事業所 私立高等学校

参加者数は延べ数

イ 講座型

「はじめて学ぶ自転車のルール」と題し、申込不要で平日夜間や週末に警察署と共に開催する講習会を実施した。

対象者	実施回数	参加者数	主な実施場所
一般	3回	13人	地域区民センター ウェルファーム杉並
保育士、幼稚園教諭ほか	3回	39人	本庁会議室

参加者数は延べ数

④ ストップ・ザ・マナー違反自転車キャンペーン

高円寺の庚申通りと天沼の教会通りにおいて、地元町会・商店会、警察署と協力して自転車の安全走行と駐車場の利用促進の呼びかけをH30年度は3回実施した。

【庚申通り（4月・9月）、教会通り（12月）】

⑤ スマートライダー

中杉通り（阿佐ヶ谷駅～南阿佐ヶ谷駅）にて、職員による自転車模範走行を行い、地元町会・商店会・警察署と協力して自転車の安全走行の呼びかけを1回実施した。（10月）